予 約 優 先

2018 年 7 月 5 日　スペースたんぽぽ　講座番号 522

新ちょぼゼミシリーズ「オルタナティブな日本を目指して」（ちょぼちょぼ市民によるちょぼちょぼ市民のためのゼミナール）第 13 回

（カネコノミクスが導く）日本経済再生への道

講師：金子勝（かねこまさる）さん

立教大学大学院特任教授・慶應義塾大学名誉教授
専門は制度経済学、財政学、地方財政学
近著：「原発は火力より高い」「儲かる農業論」「資本主義の克服（共有論で社会を変える）」　「日本病　長期衰退論のダイナミズム」「負けない人たち」「悩みいろいろ　人生に効く物語 50」

過去に失敗した政策の寄せ集めにすぎなかったアベノミクスが結局は再びの失敗に終わり、日本経済の低迷は 1990 年代初頭のバブル崩壊以降、約 30 年間にわたって続くことになりました。経済成長が止まる中で所得は目減りするばかりで、格差や貧困はますます深刻化しています。しかし安倍政権が続けてきた経済政策は、ただ単に失敗に終わっただけでなく、日本の財政や金融システムあるいは行政組織に致命的ともいえる深い傷を残すことになりました。国債の日銀引受やＥＴＦ巨額購入などによる日銀資産の膨張と日銀信用への懸念の増大、巨額の累積財政赤字、公的年金基金による巨額リスク資産の抱え込み、穴だらけの税制による構造的な税収不足、行政私物化と官僚組織の腐敗、さまざまな利権の蔓延、日本の経済主権を放棄したＴＰＰなどの国際経済協定、老朽化が進む各種インフラの更新や整備の遅れ、経済や社会の軍事化と対米従属、そして危険で不経済の塊である原発の温存などです。これら安倍政権の負の遺産をどうアンワインドし、これからの日本経済をどうしたら好転させて私たちの生活改善に結び付けられるか、今回は金子勝慶應義塾大学名誉教授に、オルタナティブな政権による新しい経済政策の在り方を論じていただこうと思います。みなさま、お聞き逃しのないよう、ご参集ください。

7 月 5 日（木）　**１８時～２１時（開場 17 時 30 分）**　予約優先

会場：スペースたんぽぽ　参加費（資料代含む）：800 円（学生 400 円）

たんぽぽ舎のあるダイナミックビルの 4 階　JR 水道橋駅西口から 5 分：　水道橋西通りを神保町方面に向けて左折し、グローバルスポーツビル、GS 跡地を過ぎて鉄建建設本社ビルを過ぎたら左折。

東京都千代田区神田三崎町 2-6-2　tel 03-3238-9035　fax 03-3238-0797

Email: nonukes@tanpoposya.net　URL: http://www.tanpoposya.com/